

町田市議会政務活動費の使途の透明性の確保に関する請願

請願要旨

町田市議会政務活動費は、議員個人ではなく会派に交付されており、条例の定めのとおり、会派の活動に充当されているかどうかを見る必要があります。会派の支出には、出納の状況を会派の内外に説明する責任があります。とくに政務活動費の原資は市民の収めた税金であり、その使途について外に説明する責任をのがれることはできません。そのためには、会計帳簿が必要になります。使途を説明できる証憑類と合わせて内容を記した会計帳簿は必須です。

2015年2月23日の町田市監査委員の監査報告書『2014年財政援助団体等監査の結果について』では、「2013年度の町田市議会政務活動費の交付を受けた13の会派の会計帳簿の確認を実施したところ、その結果、会計帳簿の整備を確認できたのは一会派であった。また、2会派については、不備があったものの、確認できたが、これを除く会派については不明であった。」と指摘がなされています。

「会計帳簿」を作成するには、「誰が」「なんのために支出したのか」わからない状態を、直ちに改善すべきであると考えます。

そこで、第17期町田市議会改革調査特別委員会において、政務活動費の使途の透明性の確保のために規則等を改善することを求めて、会計帳簿の整備のため下記の記事について議題とすることをお願いいたします。

請願項目

- 1 第17期町田市議会改革調査特別委員会において、政務活動費の使途の透明性の確保のために、証憑類に会派の活動として支出した議員の名前を明記することを議題とすること。